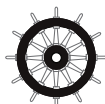


船橋航海当直警報装置(BNWAS)

JCX-161

JRC



新型の表示器・コンパクトな周辺装置を採用した新型BNWAS

- 視認性に優れた4.5インチ高輝度液晶表示部採用
- 白色またはオレンジ色から選択可能なLEDバックライト搭載
- 航海機器からのアラーム入力に標準対応
- 新設計の小型軽量、低消費電力の周辺装置を採用
- IMO MSC.128 (75) 規格に合致

JRC 日本無線

JCX-161

特長

JCX-161はIMOの定める国際規格に合致したBNWAS（船橋航海当直警報装置）で、当直士官の不在や注意不足状態を監視し、危険な船舶運行状況の早期発見を目的とするものです。

2色のLEDバックライト

JCX-161では視認性の高い4.5インチ液晶表示部を用いた小型表示器を採用しています。表示部は幅広い輝度調節ができ、操作キーにはバックライトが備わります。バックライトには白色かオレンジ色の2色から選択可能なLEDライトを採用し、ブリッジ照明に合わせた操作環境に容易に調節できます。



呼び出し機能

表示器には緊急呼び出し機能を備えており、全てのブザーを一斉に鳴動させることが可能です。また、オフィサー呼び出し機能ではバックアップオフィサーに設定されたブザーに対してセカンドステージの警報を出すことができます。

周辺装置

JCX-161にはJRCの共通化設計に基づいてデザインされた、小型軽量で消費電力を抑えた新しい周辺装置をご用意しました。

防水式リセット用ボタン



モーションセンサー



LED式可視警報装置



リセット用ボタン



可聴警報用ブザー

動作モード

「自動モード」、「手動オン」、「手動オフ」の3つの動作モードが規定されています。船舶の船首方位制御装置(HCS)または航路保持装置(TCS)が起動している際は「自動モード」となり、自動的に休止時間のカウントダウンを行います。また「手動オン」に設定した場合も休止時間のカウントダウンを行います。船舶が停泊中の場合、「手動オフ」に設定することができます。「手動オフ」に設定された場合、休止時間のカウントダウンは停止しますが、呼び出し機能やブリッジアラームの転送は継続動作します。

JCX-161

操作

共通操作体系を採用

新しい小型表示器では「直感的な操作が可能なインターフェイス」という当社の設計理念に基づき、全く新しいソフトウェア設計による共通操作体系を実現しています。



モーションセンサー

JCX-161にはオプションとして赤外線式モーションセンサーを装備することができます。モーションセンサーを装備するとセンサーが当直士官の動作に反応してカウントダウンのタイマーを自動的にリセットするため、当直士官の方がリセットボタンを押す動作が省略できます。

フラッシュマウントキット不要

新たな発想でのデザインへの取組みにより、新型の表示器はフラッシュマウントの際にも専用の装備キットを必要としません。また、表のカバーにより固定用ネジが隠れる構造となりました。



リモートメンテナンスシステム(RMS)対応

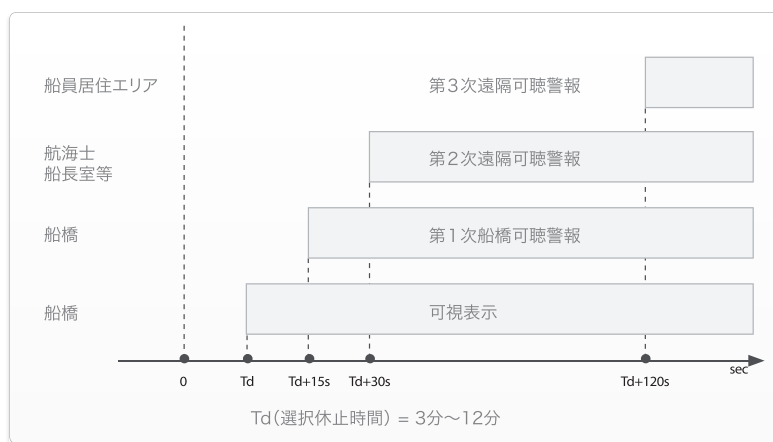
JCX-161はJRC独自のリモートメンテナンスシステム(RMS)に対応しています。当社製VDR装置に組み込まれたデータサーバーとインマルサット衛星通信装置(FB)を利用して、航海中でも機器の機能や動作状況を確認することが可能です。RMSをご利用いただくことで保守費用削減に効果を発揮します。

JCX-161

柔軟性

多彩なシステム構成

JCX-161は標準およびオプション機器を用いて可視・可聴警報用タイマーをリセットすることができます。表示器だけでなく、標準/防水型合わせて6台までリセット用ボタンが装備でき、その操作によりリセットすることも可能です。またそのほかにも、モーションセンサーによる動作検出やレーダー/ECDISなどの接続された航海機器の操作をもとに、警報用タイマーをリセットすることもできます。



警報動作

警報用タイマーは3分～12分の間で任意の時間に設定することができます。警報までの残り時間は表示器で確認することができ、タイマーはいつでもリセットすることが可能です。設定された時間が経過した場合、LED式可視警報装置から順次警報が発せられます。

航海機器からのアラーム入力

接続された航海機器からアラームが通知された場合、BNWASはアラーム情報のリストを自動的に表示します。もし、事前に設定された時間内に当直者の応答が無ければ、可視・可聴警報がブリッジおよびその他の船内区画で発せられます。

VDRへの接続

BNWASは装置の動作状況およびアラーム情報をNMEAセンテンスによりVDRへシリアル出力することが可能です。

IMOによる装備義務

BNWASは2011年7月1日以降に建造された全ての新造旅客船および150GT以上の貨物船に対して装備が義務付けられました。また既存船に対しても順次装備の義務化対応が求められています。

標準構成品

- ・ 表示器(卓上架台付き)
- ・ コントロールユニット
- ・ 可聴警報用ブザー(x8)
- ・ リセット用ボタン(x3)
- ・ 操作カード

オプション

- | | |
|---------------|-----------|
| ・ 可聴警報用ブザー | NVS-785 |
| ・ リセット用ボタン | NCJ-895 |
| ・ モーションセンサー | NYG-5 |
| ・ LED式可視警報装置 | NCD-2257 |
| ・ 防水式リセット用ボタン | NCJ-896 |
| ・ 取扱説明書 | 7ZPNA4316 |
| ・ 予備品 | 7ZXNA4012 |

JCX-161

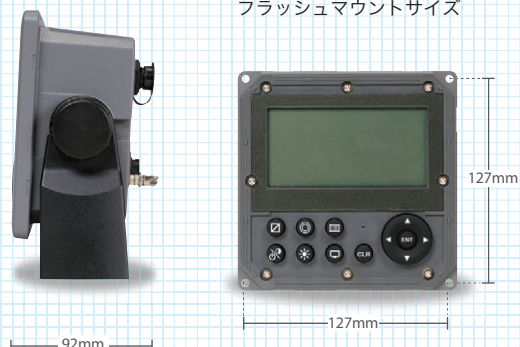
寸法・質量

表示器

NWZ-4650 質量600g (+架台130g)

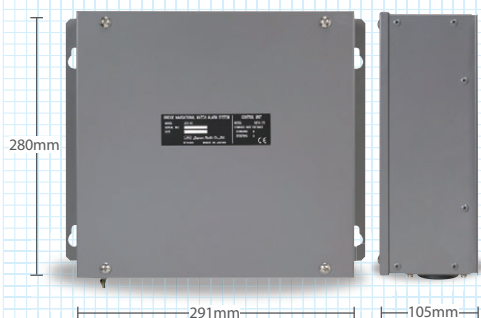


フラッシュマウントサイズ



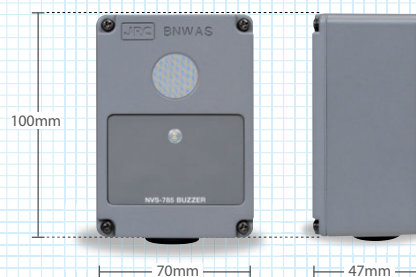
コントロールユニット

NCK-175 質量4.5kg



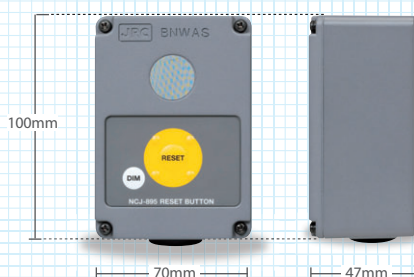
可聴警報用ブザー

NVS-785 質量200g



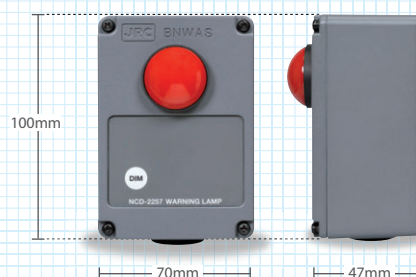
リセット用ボタン

NCJ-895 質量200g



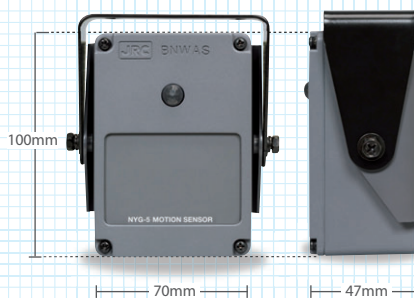
LED式可視警報装置 (オプション)

NCD-2257 質量200g



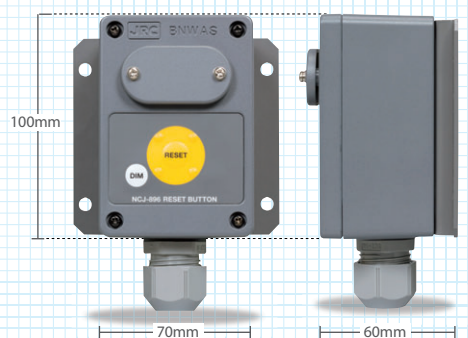
モーションセンサー (オプション)

NYG-5 質量400g



防水式リセット用ボタン (オプション)

NCJ-896 質量500g



JCX-161

仕様

	JCX-161
IMO適合	✓
コントロールユニット NCK-175	電源仕様: AC100~120V/200~240V ±10%, 50/60Hz, 消費電力: 2.5Wバックアップ電源: DC24V -10%/+30%
表示器 NWZ-4650	4.5インチ 白黒液晶表示 (128×64 ドット) バックライト: 白色 / オレンジ色より選択 輝度調節: 明・中・暗 信号入出力: RS-422 1ポート, RS-485 1ポート 電源仕様: DC12V (コントロールユニットより給電), 消費電力: 4W
可聴警報用ブザー NVS-785	音調: 連続/断続 (初期設定: 連続) 音圧: 高 85dB (A) / 低 75db (A) (初期設定: 低) 電源仕様: DC12V (コントロールユニットより給電), 消費電力: 0.4W
リセット用ボタン NCJ-895	ボタン色: 黄色 耐久性: 100万回以上 電源仕様: DC12V (コントロールユニットより給電), 消費電力: 0.6W
LED式可視警報装置 NCD-2257	発光色: 赤色 輝度調節: 明・中・暗 電源仕様: DC12V (コントロールユニットより給電), 消費電力: 0.5W
モーションセンサー NYG-5	検出方式: 赤外線センサー方式 検出範囲 (気温20℃にて): 水平 100°, 垂直 81°, 距離 5m以内 電源仕様: DC12V (コントロールユニットより給電), 消費電力: 0.4W
防水式リセット用ボタン NCJ-896	ボタン色: 黄色 耐久性: 100万回以上 電源仕様: DC12V (コントロールユニットより給電), 消費電力: 0.6W
入出力信号	リセットボタン用信号入力: 6ポート 外部航海機器リセット接点入力: 2ポート モーションセンサー入力: 2ポート (リセットボタン用信号入力5ポートも使用可能) 自動モード (オートパイロット) 信号入力: 1ポート 緊急呼び出し用信号入力: 1ポート (リセットボタン用信号入力と兼用) システム異常警報接点出力: 1ポート VDR接続用出力 (IEC61162-1): 1ポート 可視警報装置出力: 1ポート 第1次船橋可聴警報出力: 1ポート 第2次遠隔可聴警報出力: 4ポート (1ポートあたり3並列接続可能) 第3次遠隔可聴警報出力: 2ポート (1ポートあたり5並列接続可能)
環境条件	動作温度: -15 ~ 55℃ 相対湿度: 0~93% (但し露結しないこと) 保護等級: IP22 (但し防水式リセット用ボタンはIP56)

※外観・仕様などは、予告なく変更することがあります。

**注意**

正しく安全にお使いいただくため、ご使用の前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。



日本無線株式会社

JRCウェブサイト <http://www.jrc.co.jp/>

本社事務所 〒164-8570 東京都中野区中野4-10-1 中野セントラルパークウイースト
海上機器営業部 ☎ (03) 6832-1807 (ダイヤルイン)

北海道支社 〒060-0003 札幌市中央区北3条西7-1 北海道水産ビル ☎ (011) 261-8339 (直通)
東北支社 〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡3-4-1 アゼリアヒルズ16F ☎ (022) 781-6173 (直通)
中部支社 〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-21-25 清風ビル ☎ (052) 959-5901 (代表)
関西支社 〒530-0004 大阪市北区堂島浜1-4-28 ☎ (06) 6344-1633 (直通)
九州支社 〒812-0025 福岡市博多区店屋町1-31 博多アーバンスクエア ☎ (092) 262-2141 (直通)
三鷹製作所 〒181-8510 東京都三鷹市下連雀5-1-1 ☎ (0422) 45-9111 (案内)
稚内 釧路 函館 青森 八戸 秋田 盛岡 福島 新潟 長野 埼玉 神奈川
静岡 焼津 金沢 福井 岐阜 三重 神戸 松江 広島 境港 山口 高松
高知 徳島 愛媛 長崎 佐賀 大分 熊本 宮崎 鹿児島 那覇 シアトル ニューヨーク
アムステルダム アテネ ハンブルグ マニラ シンガポール 台北 ハノイ ジャカルタ
上海 リオデジャネイロ

41JM ISO9001, ISO14001 認証取得

2014年9月作成 © 2014.9 CAT.No.A236 (No.658-1-2) D